

## NANTO ルーム推薦図書 Talk Café 第3回 2023.6.20

第3回は法学部の洪恵子先生をお迎えして開催しました。図書館長の太田達也先生との対談形式という初の試みでしたが、お二人にとって思い入れのある共通の図書を通じて語り合うあたたかい時間となりました。

今回の推薦図書は『コルシア書店の仲間たち』でした。洪先生自身が大学院生の頃に出会った図書で、太田先生も同じく若い頃に読まれて心を動かされた作品だそうです。法学部の学生へ進めたい理由として、法学部は実学なのでこういった本を読んで人生とは何か？人間とは何か？という答えのないことを考えることも大学生の間は大切だと思ってお話してくださいました。



30年という時間のフィルターを通して、それぞれの人生を包み込むように描かれており、司会をご担当いただきました法学部の齊藤高広先生もストーリーの中で共感できる人物に出会い読み終わるのが惜しいと感じられたそうです。



また、Talk Caféに参加した学生に向けて洪先生より「映像を見ることとは違って読むことはエネルギーが必要だが、静かに自分と語る時間になる。すぐに授業につながる読書でなくても心の安らぎのためにも読書を薦めたい。」、太田先生からは「ネットの情報だけではなく、読書を通して広い世界をみてほしいし、図書館は世界が広がる入り口であると思う。」とメッセージをいただきました。

■今回取り上げられた作品

コルシア書店の仲間たち；須賀敦子著. 文芸春秋, 1992  
914K||677